

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年7月29日

上場会社名 東京瓦斯株式会社
 コード番号 9531 URL <http://www.tokyo-gas.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鳥原 光憲
 問合せ先責任者 (役職名) 連結・税務グループマネージャー (氏名) 池上 誠
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

上場取引所 東 大 名

TEL 03-5400-7736

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|---------|-----|--------|-------|--------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 21年3月期第1四半期 | 377,198 | — | 17,486 | — | 16,045 | — | 16,435 | — |
| 20年3月期第1四半期 | 331,216 | 5.9 | 36,134 | △26.2 | 36,264 | △23.0 | 23,065 | △21.9 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年3月期第1四半期 | 6.21 | 6.04 |
| 20年3月期第1四半期 | 8.57 | 8.30 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-----------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 21年3月期第1四半期 | 1,735,533 | 784,202 | 44.5 | 293.52 |
| 20年3月期 | 1,703,651 | 780,455 | 45.1 | 289.49 |

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 772,726百万円 20年3月期 769,072百万円

2. 配当の状況

| (基準日) | 1株当たり配当金 | | | | |
|------------|----------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 年間 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 20年3月期 | — | 4.00 | — | 4.00 | 8.00 |
| 21年3月期 | — | — | — | — | — |
| 21年3月期(予想) | — | 4.00 | — | 4.00 | 8.00 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-------------|-----------|------|---------|---|---------|---|--------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期連結累計期間 | 760,000 | — | △7,000 | — | △9,000 | — | 0 | — | 0.00 |
| 通期 | 1,802,000 | 21.1 | △17,000 | — | △23,000 | — | △7,000 | — | △2.66 |

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 — 社(社名) 除外 — 社(社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 2,741,571,295株 20年3月期 2,741,571,295株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 108,947,264株 20年3月期 84,937,500株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 2,648,631,678株 20年3月期第1四半期 2,691,749,076株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他の特記事項

1. 平成20年4月25日発表の連結業績予想の修正を行っています。上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 当連結会計年度より、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しています。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しています。

※平成21年3月期の個別業績予想
(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|---------------|-----------|---------|---------|---------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 第2四半期 累計期間 | 652,000 | △14,000 | △16,000 | △10,000 | △3.80 |
| 通期 | 1,548,000 | △37,000 | △39,000 | △22,000 | △8.36 |

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期（20年4月～6月）のガス販売量は商業用需要が減少したものの、工業用需要及び他事業者向け供給が堅調に増加したこと等により、前年同四半期比6.0%増の3,454百万㎡と順調な伸びを達成し、ガス売上高は同15.6%増の2,904億円となりました。

このガス売上高の増加等を受け、連結売上高全体では、同13.9%増の3,771億円となりました。

一方、営業費用については、経営効率化の一層の推進を図り、費用の抑制に最大限の努力を重ねてまいりましたものの、ガス原材料費等が増加した結果、同21.9%増の3,597億円となりました。

この結果、営業利益は同51.6%減の174億円、経常利益は同55.8%減の160億円となりました。

これに加え、リース会計基準の適用に伴う影響額78億円及び厚生年金基金代行返上益15億円を特別利益に計上し、法人税等を控除した結果、四半期純利益は同28.7%減の164億円となりました。

なお、当社グループは、その性質上季節的変動が著しいガス事業の占めるウェイトが高いため、冬場に多くの売上が計上されます。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

20年3月期末に比べ、総資産は受取手形及び売掛金の残高の減少等があったもののLNG等原材料及び貯蔵品の残高増加並びに投資有価証券の残高増加等により319億円増加し、1兆7,355億円となりました。

純資産は自己株式の市場買付実施(99億円)等により減少しましたが、四半期純利益の計上(164億円)及び繰延ヘッジ損益の増加等により増加し、7,842億円となりました。

総資産の増加率に比べ、自己資本(株主資本及び評価・換算差額等の合計)の増加率が小さかった結果、自己資本比率は44.5%と0.6ポイント下落しました。

また、1株当たり純資産は4円03銭増加し、293円52銭となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

ガス売上の増加及び昨今のガス原材料費水準等、最近の業績の動向を踏まえ、20年4月25日公表の20年3月期決算短信に記載した連結業績予想に対し、売上高を900億円増の1兆8,020億円、営業損益を920億円減の△170億円、経常損益を910億円減の△230億円、当期純損益を570億円減の△70億円とします。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

一般債権（経営状態に重大な問題が生じていない債務者に対する債権）の貸倒見積高の算定方法

貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度決算において算定した貸倒実績率等の合理的な基準を使用して一般債権の貸倒見積高を算定する方法を採用しています。

棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関して収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行う方法を採用しています。

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法を採用しています。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税金等調整前四半期純利益(累計期間)に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①四半期連結財務諸表

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 平成19年3月14日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日)を適用しています。また、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(以下「四半期連結財務諸表規則」という)に基づいて四半期連結財務諸表を作成しています。

②重要な資産の評価基準及び評価方法の変更

棚卸資産

棚卸資産については、従来、主として移動平均法による原価法によっていましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として移動平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しています。

この変更による損益への影響はありません。

③「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

当第1四半期連結会計年度より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号 平成18年5月17日)を適用しています。

この変更による損益への影響は軽微です。

④リース取引に関する会計基準の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっていましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号 平成5年6月17日、平成19年3月30日改正)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号 平成6年1月18日、平成19年3月30日改正)が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることとなったことに伴い、当第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっています。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しています。

この変更による営業利益及び経常利益への影響は軽微ですが、税金等調整前当期純利益は7,795百万円増加しています。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日) |
|-----------------|-------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 製造設備 | 197,356 | 200,585 |
| 供給設備 | 480,631 | 486,845 |
| 業務設備 | 59,398 | 60,765 |
| その他の設備 | 301,720 | 303,189 |
| 休止設備 | 316 | 316 |
| 建設仮勘定 | 68,603 | 72,419 |
| 有形固定資産合計 | 1,108,026 | 1,124,122 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 1,690 | 1,833 |
| その他無形固定資産 | 23,624 | 21,385 |
| 無形固定資産合計 | 25,315 | 23,219 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 142,810 | 131,443 |
| 長期貸付金 | 17,658 | 18,485 |
| 繰延税金資産 | 29,702 | 31,635 |
| その他投資 | 42,482 | 48,072 |
| 貸倒引当金 | △834 | △614 |
| 投資その他の資産合計 | 231,820 | 229,022 |
| 固定資産合計 | 1,365,161 | 1,376,365 |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 45,633 | 46,092 |
| 受取手形及び売掛金 | 146,639 | 172,889 |
| リース債権及びリース投資資産 | 22,484 | — |
| 商品及び製品 | 5,591 | 3,742 |
| 仕掛品 | 115 | 64 |
| 原材料及び貯蔵品 | 51,578 | 34,718 |
| 繰延税金資産 | 9,167 | 13,704 |
| その他流動資産 | 89,711 | 56,590 |
| 貸倒引当金 | △549 | △516 |
| 流動資産合計 | 370,371 | 327,286 |
| 資産合計 | 1,735,533 | 1,703,651 |

(単位：百万円)

当第1四半期連結会計期間末
(平成20年6月30日)

前連結会計年度末に係る
要約連結貸借対照表
(平成20年3月31日)

| | | |
|----------------|-----------|-----------|
| 負債の部 | | |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 321,489 | 331,489 |
| 長期借入金 | 143,258 | 155,648 |
| 繰延税金負債 | 3,719 | 3,066 |
| 退職給付引当金 | 89,780 | 93,557 |
| ガスホルダー修繕引当金 | 3,667 | 3,558 |
| 保安対策引当金 | 2,438 | 2,957 |
| その他固定負債 | 24,932 | 26,346 |
| 固定負債合計 | 589,287 | 616,624 |
| 流動負債 | | |
| 1年以内に期限到来の固定負債 | 91,920 | 63,359 |
| 支払手形及び買掛金 | 101,170 | 99,352 |
| 短期借入金 | 8,224 | 8,378 |
| 未払法人税等 | 14,964 | 25,150 |
| 繰延税金負債 | 4 | 1 |
| その他流動負債 | 145,759 | 110,327 |
| 流動負債合計 | 362,044 | 306,570 |
| 負債合計 | 951,331 | 923,195 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 141,844 | 141,844 |
| 資本剰余金 | 2,065 | 2,065 |
| 利益剰余金 | 639,671 | 634,116 |
| 自己株式 | △52,776 | △42,774 |
| 株主資本合計 | 730,805 | 735,251 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 37,137 | 31,917 |
| 繰延ヘッジ損益 | 8,933 | 424 |
| 為替換算調整勘定 | △4,149 | 1,479 |
| 評価・換算差額等合計 | 41,921 | 33,820 |
| 少数株主持分 | 11,475 | 11,382 |
| 純資産合計 | 784,202 | 780,455 |
| 負債純資産合計 | 1,735,533 | 1,703,651 |

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日) |
|------------------|---|
| 売上高 | 377,198 |
| 売上原価 | 251,200 |
| 売上総利益 | 125,997 |
| 供給販売費及び一般管理費 | |
| 供給販売費 | 90,881 |
| 一般管理費 | 17,628 |
| 供給販売費及び一般管理費合計 | 108,510 |
| 営業利益 | 17,486 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 271 |
| 受取配当金 | 841 |
| 持分法による投資利益 | 1,488 |
| 雑収入 | 2,606 |
| 営業外収益合計 | 5,208 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 2,632 |
| 為替差損 | 1,793 |
| 雑支出 | 2,223 |
| 営業外費用合計 | 6,649 |
| 経常利益 | 16,045 |
| 特別利益 | |
| リース会計基準の適用に伴う影響額 | 7,846 |
| 厚生年金基金代行返上益 | 1,559 |
| 特別利益合計 | 9,406 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 25,451 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 9,461 |
| 法人税等調整額 | △564 |
| 法人税等合計 | 8,897 |
| 少数株主利益 | 118 |
| 四半期純利益 | 16,435 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年6月30日)

| | |
|-------------------|---------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 25,451 |
| 減価償却費 | 31,665 |
| 長期前払費用償却額 | 1,044 |
| 有形固定資産除却損 | 597 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | △3,776 |
| 前払年金費用の増減額(△は増加) | 5,063 |
| 保安対策引当金の増減額(△は減少) | △519 |
| 受取利息及び受取配当金 | △1,112 |
| 支払利息 | 2,632 |
| 持分法による投資損益(△は益) | △1,488 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 30,701 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △17,639 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △16,651 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | 2,118 |
| 前払費用の増減額(△は増加) | △13,762 |
| 未収入金の増減額(△は増加) | 7,604 |
| リース会計基準の適用に伴う影響額 | △7,846 |
| その他 | △22,993 |
| 小計 | 21,089 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,242 |
| 利息の支払額 | △4,314 |
| 法人税等の支払額 | △15,586 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 2,431 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 定期預金の預入による支出 | △2,220 |
| 定期預金の払戻による収入 | 1,260 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △5,437 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 722 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △39,381 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △786 |
| 長期貸付金の回収による収入 | 551 |
| その他 | △263 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △45,554 |

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年6月30日)

| | |
|------------------------|---------|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △153 |
| コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少) | 58,000 |
| 長期借入れによる収入 | 100 |
| 長期借入金の返済による支出 | △13,452 |
| 社債の発行による収入 | 20,000 |
| 自己株式の売却による収入 | 33 |
| 自己株式の取得による支出 | △10,046 |
| 配当金の支払額 | △9,616 |
| 少数株主への配当金の支払額 | △84 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 44,780 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △3,031 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △1,374 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 43,706 |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | 1 |
| 連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額 | △45 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 42,287 |

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号 平成19年3月14日）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しています。

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

(単位：百万円)

| | ガス | ガス器具 | 受注工事 | 不動産 賃貸 | その他 の事業 | 合計 | 消去又 は全社 | 連結 |
|-----------------------|---------|--------|-------|-----------|------------|---------|------------|---------|
| 売上高 | | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 282,261 | 25,879 | 8,983 | 3,236 | 56,837 | 377,198 | — | 377,198 |
| (2) セグメント間の内部売上高又は振替高 | 8,145 | 741 | 742 | 5,627 | 19,972 | 35,229 | (35,229) | — |
| 計 | 290,406 | 26,621 | 9,726 | 8,864 | 76,810 | 412,428 | (35,229) | 377,198 |
| 営業損益 | 29,185 | 740 | (574) | 2,568 | 1,456 | 33,375 | (15,889) | 17,486 |

b. 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しています。

c. 海外売上高

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

海外売上高の合計が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しています。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

自己株式の取得

当社は、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づく自己の株式の取得のための市場買付を以下のとおり実施しました。

なお、平成20年6月13日までの買付をもちまして平成20年4月25日開催の取締役会において決議した自己の株式の取得について、取得を終了しました。

- ①買付期間 平成20年6月4日～平成20年6月13日(約定ベース)
- ②買付株式数 23,984千株
- ③買付総額 9,999百万円
- ④買付方法 東京証券取引所における指定金外信託による市場買付

(7) 重要な後発事象

当社は、平成20年7月29日開催の取締役会において会社法第178条の規定に基づき自己株式を消却することを決議しました。

自己株式消却の内容は、次のとおりです。

- ①消却する株式の種類 当社普通株式
- ②消却する株式の数 24,000千株
- ③消却予定日 平成20年7月30日

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) 四半期連結損益計算書

| 科目 | 前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期) |
|--------------|-------------------------------|
| | 金額(百万円) |
| 売上高 | 331,216 |
| 売上原価 | 188,483 |
| (売上総利益) | (142,732) |
| 供給販売費 | 90,084 |
| 一般管理費 | 16,512 |
| (営業利益) | (36,134) |
| 営業外収益 | 4,573 |
| 受取利息 | 58 |
| 受取配当金 | 820 |
| 持分法による投資利益 | 1,108 |
| 雑収入 | 2,585 |
| 営業外費用 | 4,443 |
| 支払利息 | 2,519 |
| 雑支出 | 1,923 |
| (経常利益) | (36,264) |
| 特別利益 | — |
| 特別損失 | — |
| 税金等調整前四半期純利益 | 36,264 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 12,822 |
| 法人税等調整額 | 52 |
| 少数株主損益 | 323 |
| 四半期純利益 | 23,065 |

(2) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

| | 前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期) |
|-----------------------|-------------------------------|
| 区分 | 金額(百万円) |
| I 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 36,264 |
| 減価償却費 | 33,761 |
| 長期前払費用償却費 | 1,073 |
| 退職給付引当金の増減額 (減少:△) | △2,979 |
| 前払年金費用の増減額(増加:△) | △1,442 |
| 受取利息及び受取配当金 | △878 |
| 支払利息 | 2,519 |
| 持分法による投資損益 (益:△) | △1,108 |
| 売上債権の増減額(増加:△) | 35,507 |
| たな卸資産の増減額(増加:△) | △17,830 |
| 仕入債務の増減額(減少:△) | △38,177 |
| 未払消費税等の増減額(減少:△) | △2,186 |
| 前払費用の増減額(増加:△) | △10,803 |
| 未収入金の増減額(増加:△) | 6,496 |
| その他 | △8,127 |
| 小計 | 32,089 |
| 利息及び配当金の受取額 | 907 |
| 利息の支払額 | △3,828 |
| 法人税等の支払額 | △35,653 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △6,485 |

| | 前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期) |
|--------------------------|-------------------------------|
| 区分 | 金額(百万円) |
| II 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 定期預金の預入による支出 | △1,850 |
| 定期預金の払戻による収入 | 2,300 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △1,407 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △33,102 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △852 |
| 長期前払費用の支出 | △717 |
| その他 | 498 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △35,131 |
| III 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 短期借入金の純増減額(減少:△) | △2,278 |
| コマーシャル・ペーパーの純増減額(減少:△) | 49,000 |
| 長期借入れによる収入 | 8,450 |
| 長期借入金の返済による支出 | △16,575 |
| 社債の発行による収入 | 19,996 |
| 自己株式の売却による収入 | 23 |
| 自己株式の取得による支出 | △18,795 |
| 配当金の支払額 | △11,061 |
| 少数株主への配当金の支払額 | △85 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 28,671 |
| IV 現金及び現金同等物に係る換算差額 | — |
| V 現金及び現金同等物の増減額(減少:△) | △12,946 |
| VI 現金及び現金同等物の期首残高 | 40,231 |
| VII 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | 1,301 |
| VIII 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 28,586 |

(3) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

前年同四半期(自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)

(単位：百万円)

| | ガス | ガス器具 | 受注工事 | 不動産 賃貸 | その他 の事業 | 合計 | 消去又 は全社 | 連結 |
|-----------------------|---------|--------|--------|-----------|------------|---------|------------|---------|
| 売上高 | | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 244,523 | 25,517 | 9,515 | 3,052 | 48,606 | 331,216 | — | 331,216 |
| (2) セグメント間の内部売上高又は振替高 | 6,610 | 658 | 878 | 5,691 | 18,106 | 31,946 | (31,946) | — |
| 計 | 251,134 | 26,176 | 10,394 | 8,744 | 66,712 | 363,162 | (31,946) | 331,216 |
| 営業損益 | 46,713 | 1,058 | (726) | 2,228 | 1,306 | 50,580 | (14,445) | 36,134 |

b. 所在地別セグメント情報

前年同四半期(自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しています。

c. 海外売上高

前年同四半期(自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)

海外売上高の合計が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しています。

四半期個別決算経営成績

(平成21年3月期第1四半期累計期間ガス販売量)

| | | | 当第1四半期 累計期間 (20.4~20.6) | 前年 同四半期 (19.4~19.6) | 増減 | 増減率 (%) | |
|-----------|----------|------|-------------------------------|---------------------------|-------|------------|------|
| お客さま件数 | | | 千件 | 10,141 | 9,975 | 166 | 1.7 |
| ガス 販売量 | 家庭用 | | m ³ | 32.70 | 32.90 | △0.20 | △0.6 |
| | | | 百万m ³ | 848 | 839 | 9 | 1.1 |
| | 業務用 | 商業用 | 百万m ³ | 443 | 460 | △17 | △3.7 |
| | | その他用 | 百万m ³ | 175 | 182 | △7 | △3.8 |
| | 工業用 | | 百万m ³ | 1,422 | 1,284 | 138 | 10.7 |
| | 計 | | 百万m ³ | 2,040 | 1,926 | 114 | 5.9 |
| | 他事業者向け供給 | | 百万m ³ | 493 | 452 | 41 | 9.2 |
| | 合計 | | 百万m ³ | 3,381 | 3,217 | 164 | 5.1 |
| 平均気温 | | | ℃ | 18.2 | 18.9 | △0.7 | — |

(注) ① 家庭用上段数値は、調定1件当たり販売量(m³/件・月)

② 業務用の「その他用」は、公用及び医療用

(平成21年3月期第1四半期累計期間収支実績)

(単位：億円)

| 収益 | | | 対前年 同四半期 増減 | 率 (%) | 費用 | | | 対前年 同四半期 増減 | 率 (%) |
|-----------|-------|-------|-------------------|-------|-----------|------|-------|-------------------|-------|
| 製品売上 | ガス売上 | 2,834 | 377 | 15.3 | 営業費 | 売上原価 | 1,738 | 536 | 44.5 |
| | | | | | | 販管費 | 980 | 26 | 2.7 |
| | | | | | | 計 | 2,718 | 561 | 26.0 |
| その他 売上 | 受注工事 | 85 | △4 | △5.1 | その他 費用 | 受注工事 | 89 | △5 | △5.0 |
| | 器具販売等 | 229 | 8 | 3.5 | | 器具販売 | 210 | 4 | 1.9 |
| | 附帯事業 | 203 | 111 | 120.1 | | 附帯事業 | 203 | 113 | 124.5 |
| | 計 | 517 | 114 | 28.3 | | 計 | 502 | 112 | 28.6 |
| 総売上高 | | 3,352 | 491 | 17.2 | 総費用 | | 3,221 | 673 | 26.4 |
| | | | | | 営業利益 | | 130 | △182 | △58.2 |
| 営業外収益 | | 42 | △1 | △2.3 | 営業外費用 | | 56 | 24 | 76.5 |
| | | | | | 経常利益 | | 116 | △207 | △64.1 |
| 特別利益 | | — | — | — | 特別損失 | | — | — | — |
| | | | | | 四半期純利益 | | 78 | △130 | △62.3 |

(注) ① 売上原価中の原材料費は、1,674億円(対前年同四半期+535億円、+46.9%)です。

② 営業外費用中の支払利息は、21億円(対前年同四半期+3億円、+15.4%)です。

以上